

診療情報を利用した臨床研究について

虎の門病院間脳下垂体外科・内分泌代謝科及び虎の門病院分院糖尿病・代謝科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身やご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分や家族の診療情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の相談窓口までご連絡ください。

【対象となる方】

調査対象となる期間：1998年1月1日～2018年12月31日の間に、下垂体腺腫のために虎の門病院間脳下垂体外科に通院し手術を受けられ、虎の門病院間脳下垂体外科・内分泌代謝科および虎の門病院分院糖尿病・代謝科に現在通院中の患者さん。

【研究課題名】

下垂体腺腫と悪性腫瘍の発生に関する後ろ向きコホート研究

【研究の目的・背景】

《目的》

下垂体腺腫(非機能性下垂体腺腫・先端巨大症・クッシング病・TSH産生下垂体腺腫・プロラクチン産生下垂体腺腫)と悪性腫瘍の発生の関連性を調べます。

《研究に至る背景》

先端巨大症は悪性腫瘍、特に大腸癌や甲状腺癌のリスクとされます。また近年、非機能性下垂体腺腫に脳腫瘍や皮膚癌などの悪性腫瘍が一般人口に比し増えるとスウェーデンで報告されました。このように、下垂体腺腫と悪性腫瘍の発生に関与が指摘されるものの、日本での報告例は少数に留まっています。当院には下垂体腺腫の患者さんも多く、下垂体腺腫患者の後ろ向きコホート研究を行い、悪性腫瘍との関連性を調べることで臨床上のフォローアップに役立てたいと考えております。

【研究のために診療情報を解析研究する期間】

2020年5月15日～2022年3月末

【単独／共同研究の別】

虎の門病院及び虎の門病院分院共同研究

【個人情報の取り扱い】

お名前、ご住所などの特定の個人を識別する情報につきましては特定の個人を識別することができないように個人と関わりのない番号等におきかえて研究します。学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で発表します。

また、本研究に関わる記録・資料は 虎の門病院 間脳下垂体外科 西岡 宏 のもと研究終了後 5 年間保管いたします。保管期間終了後、本研究に関わる記録・資料は個人が特定できない形で廃棄します。

【診療情報を虎の門病院・虎の門病院分院の院外へ提供する場合】

診療情報は虎の門病院および虎の門病院分院で特定の個人を識別することができないように個人と関わりのない番号等におきかえた匿名化されたデータを、虎の門病院および虎の門病院分院の院内ネットワークを用いて情報共有し、虎の門病院および虎の門病院分院で研究担当者間のみが閲覧できる環境下で解析を行います。

【利用する診療情報】

診療情報：悪性腫瘍の種類・件数、検査データ、診療記録、MRI 画像データ、放射線治療の有無

【研究代表者】

虎の門病院：間脳下垂体外科 西岡 宏

【虎の門病院における研究責任者】

間脳下垂体外科 西岡 宏

【虎の門病院分院における研究責任者】

糖尿病・代謝科 辻本 哲郎

【利用する者の範囲】

虎の門病院 内分泌代謝科 竹内 靖博
虎の門病院分院 糖尿病・代謝科 森 保道
虎の門病院分院 糖尿病・代謝科 林 恭秉

【研究の方法等に関する資料の閲覧について】

本研究の対象者のうち希望される方は、個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲内に限られますが、研究の方法の詳細に関する資料を閲覧することができます。

【ご質問がある場合及び診療情報の使用を希望しない場合】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、またはご自身やご家族の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記相談窓口までご連絡ください。
また、ご自身やご家族の診療情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2020年7月31日までの間に下記の相談窓口までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様が不利益が

生じることはありません。

【相談窓口】

虎の門病院 間脳下垂体外科 西岡 宏

電話 03-3588-1111(代表)

虎の門病院分院 糖尿病代謝科 辻本哲郎・林恭秉

電話 044-877-5111(代表)